臨床指標(クリニカル・インディケーター)



No.	 指 標	H29実績	単位	計算式等	説明
	''' 院·退院	1123天順	千匹	川井八寸	DT ・クフ
	地域別患者数	地域別患者数		旧····································	どの地域からの来院患者さんが多いか、現状を示してい
1	(入院)	別紙参照	_	県内市町村毎と県外に分類 	ます。
2	延べ入院患者数	95,189	人	期間内の入院患者数の合計	期間内にどれだけの患者さんが入院されたかを示しています。
3	新規入院患者数	7,418	人	再入院も含めて計上	新規に入院された患者さんの数を示しています。(期間内 の再入院も含みます)
4	1日平均入院患者数	260.7	人	延べ入院患者数/期間日数	1日平均何人の患者さんが入院されているかを示してい ます。
5	手術件数	3,964	件	期間内にKコードで割り振られた件数	入院手術を受けられた患者さんのうち、Kコードで割り振られ件数を示しています。
6	7 1011 20	1,339	件	全身麻酔件数	入院手術を受けられた患者さんのうち、全身麻酔を行った 件数を示しています。
7	病床利用率	86.9	%	延べ入院患者数/(運用病床×日数)	運用病床の平均利用率を示しています。
8	平均在院日数	11.2	日	延べ在院患者数/{(新入院患者数+退院患者数)÷ 2}	1人の患者さんが平均何日入院されているかを示してい ます。
9	他施設への転院率	7.9	%	他の医療機関/退院患者のうち死亡退院を除いた患者数	患者さんがどんな場所に退院されているかを示していま
10	居宅復帰率	90.2	%	自宅または自宅以外の居宅/退院患者のうち死亡退 院を除いた患者数	す。
〇外	来				
11	地域別患者数(外来)	地域別患者数 別紙参照	-	県内市町村毎と県外に分類	どの地域からの来院患者さんが多いか、現状を示してい ます。
12	延べ外来患者数	152,488	人	期間内の外来患者数の合計	期間内にどれだけの患者さんが外来に来られたかを示し ています。
13	新規外来患者数	14,591	人	初診料を算定した患者	初めて外来に来られた患者さんの数を示しています。
14	1日平均外来患者数	625	人	延べ外来患者数/期間日数	1日平均何人の患者さんが外来受診されているかを示しています。
15	手術件数	1,212	件	期間内にKコードで割り振られた件数	外来手術を行った患者さんのうち、Kコードで割り振られた 件数を示しています。
〇治	療∙看護				
16	救急車搬送受入 件数	2,584	件	来院された患者のうち、救急車で来院された患者数	救急車で来院された患者さんの数を示しています。
17	救急車搬送後の 入院患者数	1,259	人	救急車で来院された患者のうち入院した患者数	救急車で運ばれた後、入院された患者さんの数を示して います。
18	時間外救急患者数	4,869		(土日祝·年末年始(12/29~1/3)+ 平日17時15分~翌日8時30分に来院した患者数)ー予 約患者数	時間外にどのくらいの救急患者さんが来院されたかを示し ています。
19	リハビリテーション 実施単位数	①15,839 ②14,380 ③ 7,595		①心大血管リハビリテーション実施単位数 ②脳血管リハビリテーション実施単位数	各疾病に基づいて行われたリハビリテーションの実施単位数を示しています。 急性期では運動機能の低下を防止するためのリハビリが、回復期では日常生活の動作改善を中心としたリハビリが周遊的に行われています。
20	褥瘡*発生率	0.690		新規褥瘡発生患者数(d2以上)/(調査月の新入院患者数+前月末在院患者数) (d2・・・損傷の深さを表すレベルのうち、「真皮までの損傷」を示しています)	院内で褥瘡が発生した患者さんの割合を示しています。 当センターでは褥瘡チームを作って、発生予防に努めて います。
	栄養サポートチーム *NST介入件数	101	件	NST介入件数	チーム医療として患者さんに安全な食事療養支援が行われた件数を示しています。
22	栄養食事指導件数	2,498	件	栄養食事指導件数	栄養指導等により、患者さんに安全な食事療法支援が行われた件数を示しています。
23	薬剤管理指導件数	10,901	件	薬剤管理指導件数	薬歴管理や服薬指導により、患者さんに薬物療法支援行われた件数示しています。 お薬の理解を深めて頂くとともに、それらの情報をフィードバックすることで患者さんの薬物療法を支援しています。
				•	•

〇感染										
24	院内MRSA*発症率 0.182		%	院内新規MRSA感染症患者数/(調査月の新入院患者数+前月末在院患者数)	病院内でMRSAに感染した患者さんの割合を示しています。					
〇医療安全										
25	インシデント件数		807	件	医療安全推進室への報告件数(転倒・転落除く)	エラーはあったが、患者さんに損害が発生しなかった事例件数を示しています。インシデント報告は多いほどその病院の安全文化が高いと評価されます。				
26	アクシデント件数		30	件	医療安全推進室への報告件数(転倒・転落除く)	エラーにより、患者さんに何らかの損害が発生した事例件 数を示しています。				
27	転倒・転落発生率		2.48	‰	入院中の転倒・転落件数/入院延べ患者数×1000	入院患者さんが院内で転倒・転落された割合を示していま す。				
28	転倒・転落による 損傷発生率		0.17		転倒・転落件数のうちレベル2以上の件数/入院延べ 患者数×1000 レベルB以上・・・包帯、氷、創傷洗浄、四肢の挙上、局 所薬が必要となった、あざ・擦り傷を招いた場合。	転倒・転落された入院患者さんのうち、レベル2以上の損害が発生した割合を示しています。				
〇地域連携										
29	紹介率		58.6	%	紹介患者数/初診患者数×100	初診のうち、他の医療機関からの紹介で受診された患者 さんの割合を示しています。				
30	逆紹介率		82.3	%	逆紹介患者数/初診患者数×100	センターから他の医療機関へ紹介した患者さんの割合を示しています。				
〇その他										
31	患者満足度-	入院	89	%	患者満足度調査で「非常に満足」、「満足」の回答の割 合	奈良県立病院機構では、入院・外来患者さんにアンケートを実施しています。その中で「全体としてこの病院に満足しているか」という問いに対して満足とお答え頂いた割合を示しています。				
		外来	79.6	%						

【用語解説】

Kコード・・・診療報酬点数表の診療行為のうち、手術・処置の領域に振られたコードのこと。

褥瘡・・・・床ずれ。寝たきりによって圧迫された部分が赤くなって、ただれたり、傷になってしまったもののこと。

栄養サポートチーム(NST)・・・医師や看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床工学技師等の専門職が、それぞれの知識や技術を持ち寄って、栄養支援を行うチームのこと。

MRSA・・・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌の略語。身の回りのどこにでもいて、健康な人には害はないが、身体の弱った人が感染すると肺炎などを引き起こす細菌のこと。